

国民生活・経済に関する調査会

委員一覧 (25名)

| | | | |
|----|------------|-------------|--------------|
| 会長 | 矢野 哲朗 (自民) | 小林 正夫 (民主) | 長谷川 大紋 (自民) |
| 理事 | 佐藤 公治 (民主) | 友近 聡朗 (民主) | 橋本 聖子 (自民) |
| 理事 | 広田 一 (民主) | 中谷 智司 (民主) | 森 まさこ (自民) |
| 理事 | 藤本 祐司 (民主) | 姫井 由美子 (民主) | 山田 俊男 (自民) |
| 理事 | 愛知 治郎 (自民) | 藤原 良信 (民主) | 澤 雄二 (公明) |
| 理事 | 加納 時男 (自民) | 舟山 康江 (民主) | 大門 実紀史 (共産) |
| 理事 | 松 あきら (公明) | 増子 輝彦 (民主) | 亀井 亜紀子 (国民) |
| | 犬塚 直史 (民主) | 石井 準一 (自民) | |
| | 加賀谷 健 (民主) | 佐藤 信秋 (自民) | (19.10.5 現在) |

(1) 活動概観

〔調査の経過〕

本調査会は、国政の基本的事項のうち、国民生活・経済に関し、長期的かつ総合的な調査を行うため、平成19年10月5日に設置され、3年間にわたり調査活動を行うこととなった。

今国会では、まず、「国民生活・経済に関する調査会及び経済・産業・雇用に関する調査会の提言等に対する政府の対応等」について、10月24日に内閣府、総務省、農林水産省及び国土交通省から、10月31日には文部科学省、厚生労働省及び経済産業省から、それぞれ説明を聴取し、質疑を行った。

その後、12月12日の理事会において、調査項目を「幸福度の高い社会の構築」とすることを決定した。同日の調査会では、この決定を報告するとともに、調査項目及び今後の調査について委員から説明を聴いた後、委員間の意見交換を行った。

〔調査の概要〕

10月24日の調査会では、「国民生活・経済に関する調査会及び経済・産業・雇用に関する調査会の提言等に対する政府の対応等」について、中川内閣府副大臣、佐藤総務副大臣、谷口総務副大臣、岩永農林水産副大臣及び平井国土交通副大臣から、それぞれ説明を聴取した後、格差社会の現状把握と少子化対策、男女共同参画の推進状況における地域格差、NPO法人の活動活性化に向けた取組状況、高齢者の社会参加の在り方及びその効果、各府省内における過去の調査会の調査報告書の取扱い、原油価格高騰が国民生活に及ぼす影響及び内閣府を中心とした対策の必要性、消費者被害の救済に関する内閣府の一元的な取組の必要性、ワーク・ライフ・バランス推進が企業メリットになるとの考え方の周知等について質疑を行った。

10月31日の調査会では、「国民生活・経済に関する調査会及び経済・産業・雇用に関する調査会の提言等に対する政府の対応等」について、池坊文部科学副大臣、岸厚生

労働副大臣及び中野経済産業副大臣から、それぞれ説明を聴取した後、地方における医師・看護師不足及び救急医療問題への対応、長期的な国家戦略を持つことが必要な「国家基幹技術」に対する取組、外国人労働者についての総合的対応策及び雇用管理の改善等に関する指針の内容、外国人研修・技能実習制度の問題点及び研修期間延長についての考え方、法案成立後短期間で見直しの議論が起こることに対する厚生労働省の見解、教育格差についての認識及び対策、ワーク・ライフ・バランスとスポーツ振興との関係等について質疑を行った。

12月12日の調査会では、調査項目「幸福度の高い社会の構築」及び今後の調査について、藤本祐司君及び加納時男君から説明を聴いた後、調査手法の在り方と調査の進め方、「ユニバーサル社会」に関する調査の必要性、消費者問題に関する調査の必要性、仮説検証型調査と「経済のグローバル化」の視点、地方における結婚の現状と幸福度、「自由時間の質と量」を議論する意義、スポーツライフに関する調査の必要性、「労働」に関する分析の必要性、「幸福度」の定義を追求する重要性、調査事項と「幸福追求権」の視点等について、委員間の意見交換を行った。

(2) 調査会経過

○平成19年10月5日（金）（第1回）

○調査会長を選任した後、理事を選任した。

○平成19年10月24日（水）（第2回）

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○国民生活・経済に関する調査会及び経済・産業・雇用に関する調査会の提言等に対する政府の対応等について中川内閣府副大臣、佐藤総務副大臣、谷口総務副大臣、岩永農林水産副大臣及び平井国土交通副大臣から説明を聴いた後、中川内閣府副大臣、岩永農林水産副大臣、佐藤総務副大臣、平井国土交通副大臣、谷口総務副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕 姫井由美子君（民主）、加納時男君（自民）、松あきら君（公明）、大門実紀史君（共産）、藤原良信君（民主）、森まさこ君（自民）、澤雄二君（公明）、藤本祐司君（民主）

○平成19年10月31日（水）（第3回）

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○国民生活・経済に関する調査会及び経済・産業・雇用に関する調査会の提言等に対する政府の対応等について池坊文部科学副大臣、岸厚生労働副大臣及び中野経済産業副大臣から説明を聴いた後、岸厚生労働副大臣、池坊文部科学副大臣、中野経済産業副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕 中谷智司君（民主）、加納時男君（自民）、松あきら君（公明）、大門実紀史君（共産）、友近聡朗君（民主）、森まさこ君（自民）

○平成19年12月12日（水）（第4回）

- 調査項目の選定について会長から報告があった。
- 「幸福度の高い社会の構築」について意見の交換を行った。